

登録コード	A3591369		開講年度	2026			
授業科目	プレゼンテーション演習					担当教員	上原 三知
英文授業名	Presentation						
単位数	1	講義期間	後期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	3年生（研究室配属後の学生対象）
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目	
備考							
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】	
	2 0 2 2 Aカリ，2 0 2 1 Aカリ，2 0 2 0 Aカリ，2 0 1 9 Aカリ						
	【2022年度以前カリキュラム対象】専門的な知識や研究能力を修得している					ランドスケープデザインに関する専門的な知識や研究能力を修得しており、国際的で持続可能性の視点から地域課題の解決に資することができる。	
	【2022年度以前カリキュラム対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している					ランドスケープデザインに関するグローバルな知識や作品を理解でき、国際的で持続可能性の視点から地域課題の解決に資することができる。	
	2 0 2 6 A3 編（24A），2 0 2 5 A3 編（23A），2 0 2 4 Aカリ，2 0 2 3 Aカリ						
	【2024年度以前カリキュラム対象】専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。					ランドスケープデザインに関する専門的な知識や研究能力を修得しており、国際的で持続可能性の視点から地域課題の解決に資することができる。	
	【2024年度以前カリキュラム対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。					ランドスケープデザインに関するグローバルな知識や作品を理解でき、国際的で持続可能性の視点から地域課題の解決に資することができる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	本授業では、プレゼンテーションに必要なスライドやポスターの作成方法について解説する。また、各研究分野において、上級生のプレゼンテーションを聴講するとともに、4年次における研究計画の発表につながる論文の紹介を行う。						
(5)授業計画	1 プレゼン資料の作り方（資料配布） 2-14 他人のプレゼンテーションを聴講し、自分の担当回で、自分の研究分野に関連した論文について、スライド等を用いて発表する。 15 授業アンケート						
(6)自主学習の指針	自主学習では参考書の使用を薦める。また、各回で配付される発表レジュメなども活用して自主学習に役立ててもらいたい。						
(7)成績評価の基準	プレゼンテーションの内容とその方法や工夫などを総合的に判断して成績評価を行います。						
(8)事前事後学習の内容	プレゼンテーションで伝えない内容、対象となる聞き手の反応など自分以外の発表においても採点を行うなど、より自発的なトレーニングを行うようにしてください。						
(9)テストやレポートの予定	なし						
(10)成績評価の方法	受講態度と最終回に提出した課題の内容						
(11)質問、相談への対応および連絡先	上原三知:ueharam@shinshu-u.ac.jp						
(12)履修上の注意	出席が2/3に満たない受講者には、単位を認定しない。						
【教科書】	特に指定しない。						
【参考書】	これから学会発表する若者のために -ポスターと口頭のプレゼン技術-（酒井聡樹著、共立出版） 学生・研究者のための伝わる！学会ポスターのデザイン術（宮野公樹著、化学同人）						